

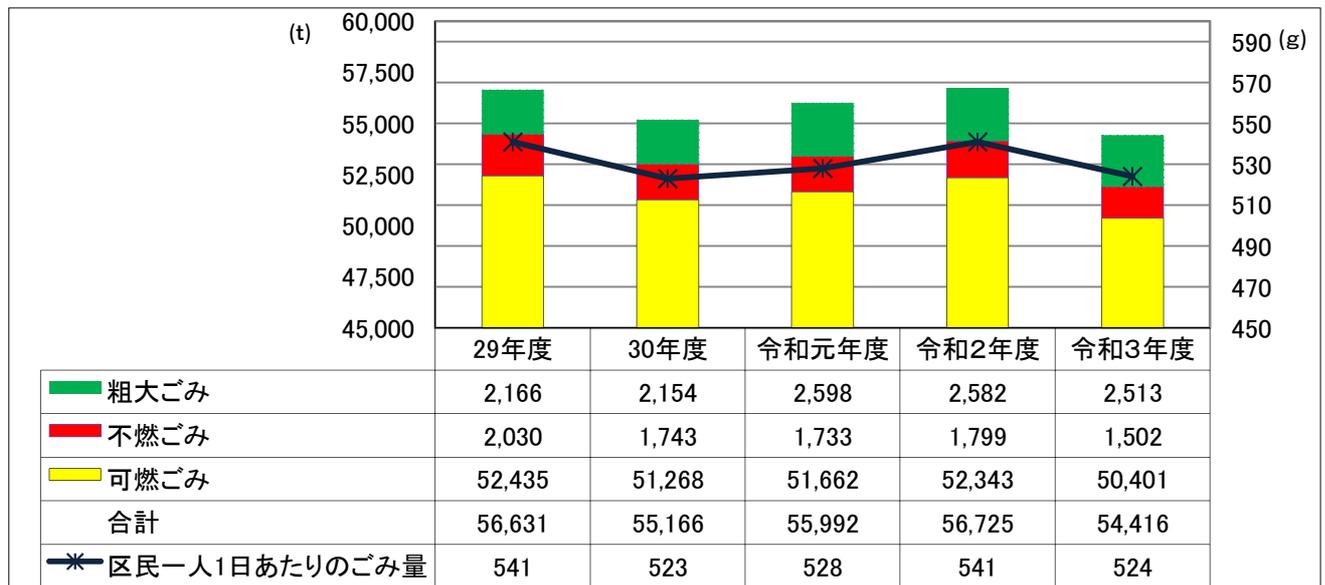
## 令和3年度 豊島区ごみ収集量・資源回収量について

### 1 ごみ収集量

	区収集 (単位：t)				区民一人1日あたりのごみ量 (単位：g)
	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	合計	
令和3年度	50,401	1,502	2,513	54,416	524
令和2年度	52,343	1,799	2,582	56,725	541
増減	▲ 1,943	▲ 297	▲ 69	▲ 2,309	▲ 17
前年度比	96.3%	83.5%	97.3%	95.9%	96.9%

※合計は端数処理のため合わない場合がある

#### 【ごみ収集量の推移】



#### ■ごみ収集量の推移に関する考察

区のごみ収集量は、平成21年度から30年度まで毎年減少傾向で推移してきたが、令和元年度から2年度にかけて2年連続で増加しており、また、3年度は再び減少に転じている。ごみの収集量及び区民一人1日あたりのごみ量は、おおよそ平成30年度と同程度の水準となっている。

##### 【令和元年度から2年度にかけての増加について】

- ・新型コロナウイルス感染症の流行と緊急事態宣言等の発令、テレワークの増加等。
- ・上記の状況を背景として自宅で過ごす時間が増え、家庭から排出されるごみが増加した。

##### 【令和3年度における減少について】

- ・新型コロナウイルス感染症による影響が徐々に緩和されてきた可能性が考えられる。

##### 【粗大ごみ収集について】

粗大ごみ収集量は減少傾向にあるが、減少の要因として家具や電化製品の軽量化などが考えられる。令和2年度、3年度と粗大ごみの申し込みから収集までの待ち日数が増加し、最大で約40日待ちの状況となった。待ち日数の解消を図るため収集車両を増車して対応しており、これにより収集量も増加し、現時点での待ち日数は約7日となっている。

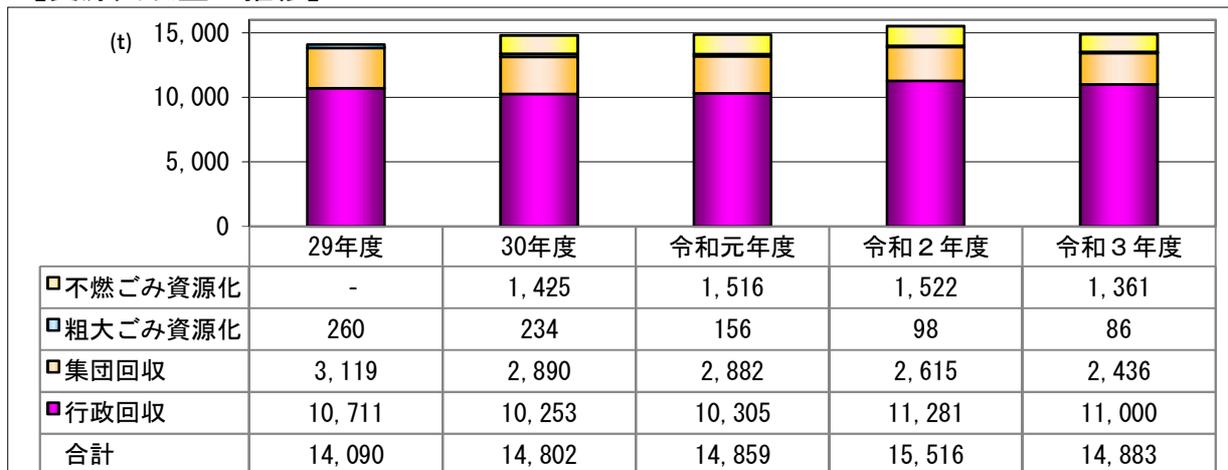
## 2 資源回収量

単位：t

	行政回収	集団回収	粗大ごみ資源化	不燃ごみ資源化	合計
令和3年度	11,000	2,436	86	1,361	14,883
令和2年度	11,281	2,615	98	1,522	15,516
増減	▲ 281	▲ 179	▲ 12	▲ 161	▲ 633
前年度比	97.5%	93.2%	87.4%	89.4%	95.9%

※合計は端数処理のため合わない場合がある

### 【資源回収量の推移】



### ■資源回収量の推移に関する考察

- ・平成29年度まで減少傾向で推移。
- ・平成30年度は不燃ごみの資源化事業の開始により資源回収量が増加。
- ・令和元年度、特に2年度は新型コロナウイルス感染症の流行と緊急事態宣言等の発令、テレワークの増加等もあり増加したが、令和3年度は令和元年度と同程度の水準に戻る。

#### 【主な品目の状況】

- ・新聞：発行部数の減少に伴い毎年減少で推移してきたが令和3年度は微増に転じた。
- ・段ボール：ネット通販の利用機会の増加に伴い増加傾向であった。コロナ禍の影響もあり、2年度はさらに増加。3年度減少に転じたものの回収量はほぼ横ばい。
- ・ペットボトル：回収量は毎年増加傾向

### 3 資源回収(行政回収)の内訳

#### (1)可燃系資源

(単位:t)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減	前年比
新聞	1,232.19	959.12	824.26	760.61	777.20	16.59	102%
雑誌	1,106.94	1,052.89	1,165.08	845.14	774.67	▲ 70.47	92%
段ボール	2,497.96	2,536.15	2,703.85	3,105.71	3,054.70	▲ 51.01	98%
牛乳パック	29.45	22.49	24.95	29.85	26.76	▲ 3.09	90%
厚紙製の箱	239.45	218.69	75.86	347.88	302.32	▲ 45.56	87%
包装紙	95.43	90.02	44.33	130.58	130.96	0.38	100%
布	561.83	574.05	643.97	722.21	674.23	▲ 47.98	93%
総量	5,763.25	5,453.41	5,482.30	5,941.98	5,740.84	▲ 201.14	97%

#### (2)不燃系資源

(単位:t)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減	前年比
びん	2,522.24	2,571.62	2,539.53	2,815.96	2,691.84	▲ 124.12	96%
缶	882.59	770.66	783.32	906.69	888.30	▲ 18.39	98%
ペットボトル	1,244.92	1,320.58	1,379.75	1,477.34	1,505.87	28.53	102%
トレー	79.78	24.77	29.88	34.10	45.42	11.32	133%
プラ容器	181.64	80.59	58.40	66.36	87.03	20.67	131%
総量	4,911.17	4,768.22	4,790.88	5,300.45	5,218.45	▲ 82.00	98%

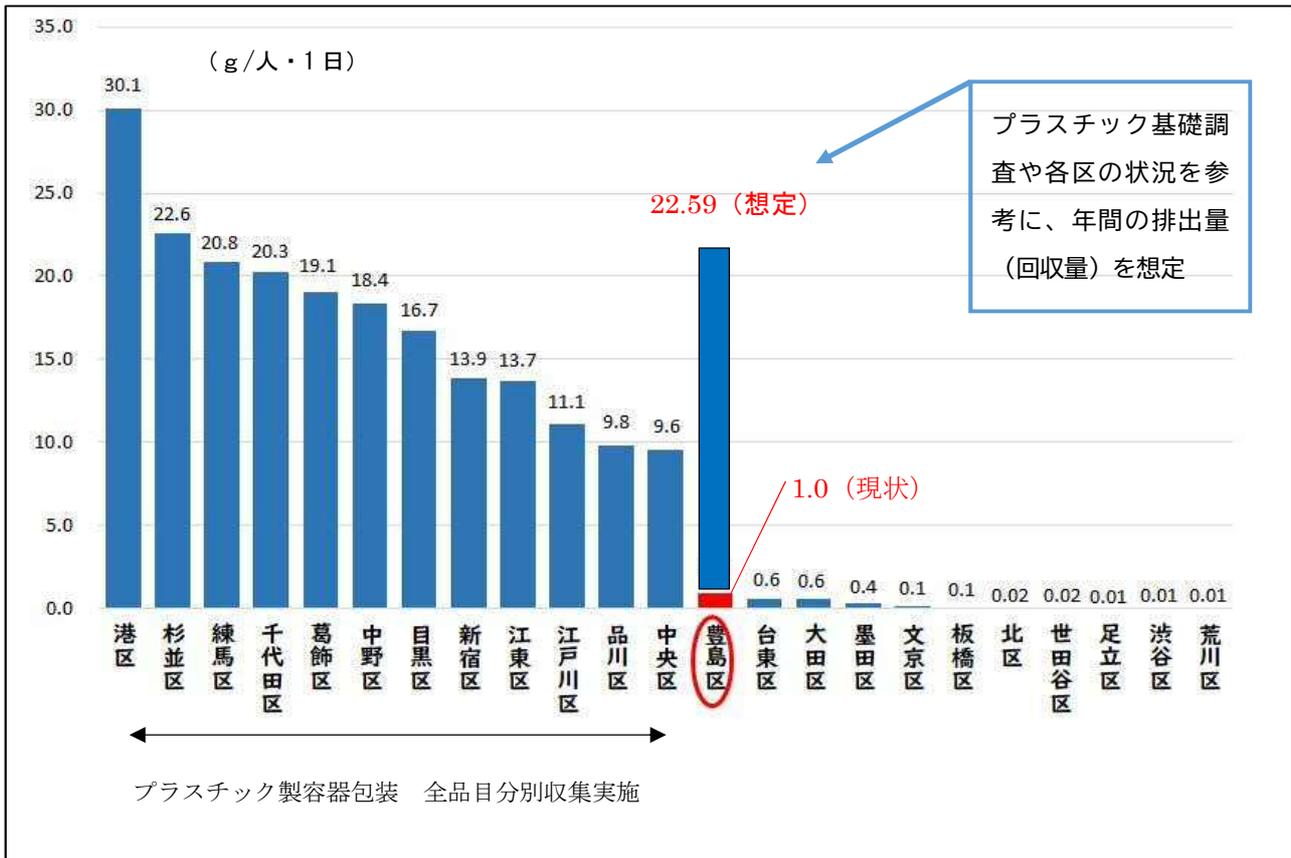
#### (3)拠点回収

(単位:t)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減	前年比
乾電池	23.87	20.04	21.82	25.71	26.41	0.70	103%
蛍光管	5.32	2.33	2.10	2.21	2.28	0.07	103%
小型家電	5.07	6.28	5.58	7.55	9.11	1.56	121%
廃食油	2.61	2.79	2.65	3.05	2.98	▲ 0.07	98%
総量	36.87	31.44	32.15	38.52	40.78	2.26	106%

## プラスチック資源回収の状況について

### 1 令和2年度 区民1人1日当たりのプラスチック回収量



出典：清掃事業年報別冊 令和2年度 III リサイクル編より作成

### 2 23区のプラスチック類の資源回収状況 (令和4年7月現在)

収集品目	区名
プラ製容器包装 (全品目) + 製品プラ	千代田、港、渋谷
プラ製容器包装 (全品目)	中央、新宿、江東、品川、目黒、中野、杉並、練馬、葛飾、江戸川
一部プラ製容器包装 (一部)	文京、台東、墨田、大田、世田谷、北 (※)、荒川、板橋、豊島
なし	足立

※北区は、令和4年10月に一部地域で、また、5年4月から全域で「プラ製容器包装 (全品目) + 製品プラ」収集に移行。

### 3 豊島区におけるプラスチック資源回収に向けたスケジュール（予定）

時期	内容
令和4年 7月	・「プラスチック資源回収導入検討調査」の追加実施 (139世帯)
8月～ 9月	・プラスチック新分別ルールの方定 ・新分別ルールに関する意見交換会の開催
11月～12月	・モデル事業の実施について対象地区への区民説明会
令和5年 2月～ 3月	・モデル事業実施地域へ「分別方法のお知らせ」配布
令和5年 4月～	・一部地区でのモデル事業の実施

※モデル事業での検証結果を踏まえ、区内全域での本格実施へ移行